

1. 科目名 (単位数)	発達心理学Ⅱ (2単位)	3. 科目番号	JECS2403 JNCS2403
2. 授業担当教員	長谷川 有香		
4. 授業形態	講義、演習、グループワーク	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	発達心理学Ⅰを既習していること		
7. 講義概要	「発達心理学Ⅱ(保育の心理学Ⅱ)」では、「発達心理学Ⅰ(保育の心理学Ⅰ)」で学んだ知識をもとに、保育現場における子ども理解とそれに基づく支援の実際について、発達心理学的視点から学ぶことを目的とする。		
8. 学習目標	①現場における子どもの行動を、発達の視点で見ることができるようになる。 ②子どもの発達をふまえたクラス運営についてのイメージがもてる。 ③障害のある子どもや気になる子どもへの対応、虐待や登園しぶりへの対応についての基礎知識を身につける。 ④保護者を支える知識を身につける。		
9. アサイメント(宿題)及びレポート課題	授業内で小レポートを実施します。また、学生によるグループ発表の機会を設けます。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 使用しない 【資料・教材】 授業にてプリントを配布します		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 現場での子どもの行動について、発達の視点で説明できるか 2. 子どもの発達に合わせた保育活動、クラス運営について説明できるか 3. 「気になる子ども」の特徴を説明し、対応について考えることができるか ○評定の方法 課題への取り組み・授業態度 30% グループ発表等の授業活動 30% 小テスト・試験 40%		
12. 受講生へのメッセージ	発達心理学Ⅰをふまえ、子どもやその家族を取り巻く問題について、さらに心理学的な知識を深めていきます。保育者として、子どもや家族に対してどのような支援をすることができるのか、考えながら授業に参加してください。		
13. オフィスアワー	初回授業で指示します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション	事前学習	シラバスを確認する
		事後学習	今後の授業内容について理解し、準備する
第2回	生涯発達の理解	事前学習	発達心理学Ⅰの資料を見直す
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第3回	青年期の発達①自分らしさへの気づき	事前学習	自身が進路選択したときの考えや行動を書き出す
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第4回	青年期の発達②対人関係の発達	事前学習	自身の友人とのかかわり方の変化を書き出す
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第5回	成人期の発達①仕事と家庭	事前学習	将来自身が働く姿をイメージする
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第6回	成人期の発達②夫婦関係の理解	事前学習	夫婦関係の形成に大事なことを考える
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第7回	成人期の発達③親としての発達	事前学習	育児ストレスについて調べる
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第8回	成人期の発達④多様な家族の理解	事前学習	ステップファミリーについて調べる
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第9回	老年期の発達	事前学習	祖父母世代の発達の特徴について調べる
		事後学習	レジュメを見直して内容を理解する
第10回	発表の準備	事前学習	発表準備について班で相談しておく
		事後学習	発表の準備を進める
第11回	発表会①0～4ヶ月までの発達と支援	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第12回	発表会②4～10ヶ月までの発達と支援	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第13回	発表会③10ヶ月～1歳6ヶ月までの発達と支援	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第14回	発表会④1歳6ヶ月～2歳6ヶ月までの発達と支援	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく

			く
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第15回	発表会⑤2歳6ヶ月～4歳までの発達と支援	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
期末試験			